

令和3年度

公示用

業務委託設計書

業務名 南北線シェルター長寿命化検討業務

業務委託内容説明書

- | | | | | |
|---|------|-------------------------|---|----|
| 1 | 業務名 | 南北線シェルター長寿命化検討業務 | | |
| 2 | 履行期間 | 契約書に示す着手の日から 令和4年3月4日まで | | |
| 3 | 総委託料 | 金 | | 円也 |
| | | 業務委託料 | 金 | 円也 |
| | | 消費税等相当額 | 金 | 円也 |

業務委託特記仕様書

1 業務名 南北線シェルター長寿命化検討業務

2 施設の概要

施設名	建設年度	構造	総延長	所在地	備考
南北線シェルター	昭和45年	鉄骨造	約4.3km	平岸駅～真駒内駅間	

※調査範囲はシェルターの外部及び内部とする。

参考図面：8枚

3 業務内容

本業務は、南北線シェルターの修繕及び長寿命化を適切に行うことを目的として、施設の調査を行い、施設修繕及び長寿命化の検討を行う。

(1) 調査項目と方法

歩行調査及び高所作業車等を使用した調査を行う。

【参考調査日数】

内部：歩行による目視調査（6日程度）

交通局所有の高所作業車を利用した詳細調査（3日程度）

外部：シェルター頂部及び側部を歩行（2日程度）

高所作業車を利用した調査（2日程度）

	調査項目	調査方法
漏水	雨水侵入経路	目視、着色水法
	Exp. J部の劣化	目視
	フックボルトの欠落	ボルトの復旧、取外し（抜き取り）
	屋上各ポストのフックボルトの止水 駅舎取り合いの止水処理	目視・防水方法検討
	腐食や割れ	目視（パターン、幅、長さ）
外板の劣化	変形、破損	目視
	アルミ外板の皮膜の状態	目視、膜厚測定
塗装の劣化・汚損	腐食部位、程度	テストハンマー
	劣化の程度	目視計測（クラックゲージ）
	漏水の有無、程度	目視
鉄骨・胴縁	ブラケット部の溶接状況	目視
	柱・梁鉄骨の腐食状況	目視
	胴縁腐食、錆の状況	目視
	柱脚部のコンクリート・モルタルの状況	目視
	ボルト接合部等の状態	目視、打診調査（サンプル調査）

(2) 主な検討事項

- 外板の補修方法の検討及び修繕計画の作成
- 鉄骨部材の劣化に対する補修方法の検討及び修繕計画の作成
- 内部の連絡通路（自衛隊前駅～入庫線終点）の補修等の検討
- 鉄骨接合部の健全性を確認するための打診調査等の点検手法についての検討

e. その他修繕・長寿命化に係る検討

(3) 施工計画の前提条件

札幌市営交通の特殊性を考慮し、所管部署と調整を図り、安全に工事等を行うことが可能な計画となるよう業務を進めること。

- a. 本線営業に支障をきたさないこと。
- b. 夜間作業については、原則、地下鉄営業終了後のAM0:45～5:00として計画すること。

4 業務責任者の資格要件

建築士法（昭和25年法律第202号）による1級建築士

5 成果品について

提出する成果品は以下のとおりとする。

(1) 報告書（A3 又はA4 版） 正副各1部

- a. 現地調査等の記録（写真データは使用の有無を問わず撮影したものはすべて提出すること）
- b. 検討資料
- c. 概算工事費の資料
- d. その他必要な資料

(2) 報告書（電子データ） 正副各1部

6 成果品の電子納品

成果品（PDF形式、各種ファイルなどパソコン上で作成した資料（データファイル）含む）はCD-R等の電子記録媒体で提出する。

提出する電子データは最新のウイルス定義によりウイルス駆除ソフトで検証し、その旨を記載したものを提出すること。

CADデータの保存形式及びレイヤー構成等については、業務着手時に担当職員と協議する。

成果品のCADデータ形式は次の4種類全て納める事

- (1) 貴社で使用しているCADのオリジナル形式
- (2) DXF形式
- (3) PDF形式
- (4) JWW形式

※ (1) から (2) 及び (4) に変換の際に文字化け等が発生する場合は修正した後に提出すること

7 作業認定者制度について

本制度は当局発注の軌道内の作業において、作業を安全かつ確実に履行することを目的とした制度であり、作業認定者は構内入出場、線路入出場、夜間作業の入出場手続き、連絡調整及び作業管理を行うことができる。

受託業者と請負業者の作業責任者が作業認定者に指定されるためには、当局が実施する講習を受講する必要がある。本業務においても、本線入場を伴うことから作業認定者が必要となる。

なお、受講希望者は、契約締結後に担当職員と協議のうえ、講習を開催し受講することができる。

8 準拠基準及び参考図書

(1) 準拠基準

- ・ 建築物のライフサイクルコスト H31年度版（財団法人建築保全センター）
- ・ 建築物修繕措置判定手法（財団法人建築保全センター）
- ・ 国土交通省公共建築工事積算基準 H31年度版（財団法人建築コスト管理システム研究所）

(2) 参考図書

- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 H31年度版（財団法人建築保全センター）

- 建築改修工事監理指針 R1 年度版 (財団法人建築保全センター)
- 建築保全業務共通仕様書 H30 年版 (財団法人建築保全センター)
- 特定建築物定期調査業務基準 2016 年改定版 (財団法人日本建築防災協会)
- 建築物の LC 評価用データ集 改定第 4 版 (社団法人建築・設備維持保全推進協会)
- 国土交通省橋梁定期点検要領 H31 年
- 札幌市橋梁定期点検要領

業務委託共通仕様書

第1節 一般事項

1. 1 適用

- (a) 本仕様書は、南北線シェルター長寿命化検討業務に適用する。
- (b) 本仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受託者の責任において履行すべきものとする。
- (c) すべての契約図書は、相互に補完するものとする。ただし、契約図書間に相違がある場合の優先順位は、次の順番とする。
 - (1) 契約書
 - (2) 仕様書
- (d) 受託者は、前項の規定によりがたい場合又は仕様書の明示のない場合もしくは疑義を生じた場合には、担当職員と協議するものとする。

1. 2 用語の定義

仕様書において用いる用語の定義は、次による。

- (a) 「担当職員」とは、契約図書に定められた範囲内において、受託者に対する指示、承諾又は協議の職務等を行う者で、当該業務の監督を行うことを委託者が指名した者をいう。
- (b) 「施設管理者」とは、施設を所管している者をいう。
- (c) 「受託者等」とは、当該業務契約の受託者又は契約書の規定により定めた受託者側の業務責任者をいう。
- (d) 「業務責任者」とは、業務を総合的に把握し、業務を円滑に実施するために担当職員及び施設管理者との連絡調整を行う者で、受託者側の責任者をいう。
- (e) 「業務担当者」とは、業務責任者の指揮により業務を実施するもので、受託者側の担当者をいう。
- (f) 「担当職員の承諾」とは、受託者等が担当職員に対し書面で申し出た事項について、担当職員が書面をもって了解することをいう。
- (g) 「担当職員の指示」とは、担当職員が受託者等に対し業務の実施上必要な事項を、書面若しくは口頭によって示すことをいう。
- (h) 「担当職員と協議」とは、協議事項について、担当職員と受託者等とが結論を得るために合議し、その結果を書面に残すことをいう。
- (i) 「担当職員の立会い」とは、業務の実施上必要な指示、承諾、協議及び検査を行うため、担当職員がその場に臨むことをいう。
- (j) 「業務の検査」とは、契約書に規定するすべての業務の完了を確認するために、委託者が指定した者が行う検査をいう。

1. 3 受託者の負担の範囲

- (a) 業務の実施に必要な施設の電気、ガス、水道等の使用にかかる費用は、特記がある場合を除き受託者の負担とする。
- (b) 業務の実施に必要な工具、計測機器等の機材は、設備機器に付属して設置されているものを除き、受託者の負担とする。
- (c) 業務の実施に必要な消耗等は、受託者の負担とする。

1. 4 業務の成果物

- (a) 業務の成果物には、特定の製品名、製造所名又はこれらが推定されるような記載をしてはならない。ただし、これにより難い場合には、あらかじめ担当職員と協議し、承諾を得なければならない。
- (b) 受託者は、担当職員の指示があり、これに同意した場合は、履行期間途中においても、成果物の部分引渡しを行わなくてはならない。

1. 5 関係法令等の遵守

業務の実施に当たり、適用を受ける関係法令等を十分に理解するとともに遵守し、業務の円滑な遂行を図る。

第2節 業務の実施

2. 1 業務着手

受託者は、契約書に定める日から業務に着手しなければならない。この場合において着手とは業務責任者が業務の実施のため担当職員との打合せを開始することをいう。

2. 2 提出書類

- (a) 受託者は、契約締結後速やかに業務着手届と業務責任者通知書（経歴及び資格に関する書類を含む）を、契約締結後5日以内に業務日程表を、担当職員を経て委託者に提出しなければならない。
- (b) 受託者が委託者に提出する書類の様式及び部数は、担当職員の指示によるものとする。

2. 3 業務計画書

- (a) 受託者は、契約締結後14日以内に業務計画書を作成し、担当職員に提出しなければならない。
- (b) 業務計画書には、次の事項を記載するものとする。
 - (1) 業務一般事項
 - (2) 業務の実施体制（業務責任者、業務担当者、業務担当者の有する資格等）
 - (3) 業務工程計画
 - (4) 業務方針
- (c) 受託者は業務計画書の重要な内容を変更する場合は、理由を明確にした上、その都度担当職員に変更業務計画書を提出しなければならない。
ただし、軽易な変更等で予め担当職員の承諾を得たものは、変更業務計画書の提出は必要ないものとする。

2. 4 守秘義務

受託者は、契約約款の規定により、業務の実施過程で知り得た秘密を第三者にもらしてはならない。

2. 5 再委託

- (a) 受託者は、業務における総合的な企画及び判断並びに業務遂行管理部分を、契約約款の規定により、再委託してはならない。
- (b) 受託者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、計算処理（構造計算、設備計算及び積算を除く）、トレース、資料整理等の簡易な業務を第三者に再委託する場合は、委託者の承諾を得なくともよいものとする。
- (c) 受託者は、第1項及び第2項に規定する業務以外の再委託に当たっては、様式2-1により委託者の承諾をなければならない。
- (d) 受託者は、業務を再委託する場合は、委託する業務の内容を記した書面により行うこととする。なお、協力者が札幌市競争入札参加資格者である場合は、指名停止期間中であってはならない。
- (e) 受託者は、協力者に対して、業務の実施について適切な指導及び管理を行わなければならない。

2. 6 成果物の利用等

- (a) 受託者は、委託者に対し、成果物の利用を許諾する。また、成果物の内容を自由に公表することを許諾する。
- (b) 受託者は、成果物の内容を公表してはならない。ただし、予め、委託者の承諾を得た場合にはこの限りではない。

2. 7 貸与品等

- (a) 業務の実施に当たり、施設図書一式を貸与する。
- (b) 担当職員若しくは施設管理者から貸与された図書等については、注意をもって取り扱わなければならない。万一、損傷した場合は、受託者の責任と費用負担において修復するものとする。
- (c) 受託者は、貸与品等の必要がなくなった場合は、速やかに返却しなければならない。

(d) 受託者は、貸与品等を他人に閲覧させ、複製させ、又は譲渡してはならない。

2. 8 業務の記録

(a) 受託者は、担当職員と協議した結果について記録を整備する。

(b) 受託者は、業務の全般的な経過を記載した書面を作成する。ただし、同一業務内容を連続して行う場合は、担当職員と協議の上、省略することができる。

(c) (a)、(b)の記録について、担当職員より請求された場合は、受託者は担当職員に提出又は提示する。

2. 9 業務責任者

(a) 受託者は、業務責任者を定め担当職員に届け出る。また、業務責任者を変更した場合も同様とする。なお、業務責任者は日本語に堪能でなければならない。

(b) 業務責任者は、業務担当者に作業内容及び担当職員の指示事項等を伝え、その周知徹底を図る。

(c) 業務責任者は、業務担当者以上の経験、知識及び技能を有する者とし、資格要件は、特記とする。なお、業務責任者は業務担当者を兼ねることができる。

2. 10 業務担当者

業務担当者は、業務に必要な知識及び技術を有するものとする。

2. 11 施設の訪問等

(a) 施設を訪問するにあたっては事前に担当職員に通知するとともに施設管理者と連絡を取り日程等の調整を図ること。

(b) 施設管理者との調整が困難な場合には、担当職員の指示を受けるものとする。

(c) 訪問時において、施設及び付属の備品、設備、機器類に損傷を与えないように注意しなければならない。なお、損傷等を与えた場合は、受託者の責任と費用負担において原状に復するものとする。

2. 12 加入すべき保険

業務遂行のために必要と思われる保険については、受託者の責任で加入しなければならない。

2. 13 業務の安全衛生

業務担当者の労働安全衛生に関する労務管理については、業務責任者がその責任者となり、関係法令に従って行う。

2. 14 担当職員の立会い

実地で行う施設の診断等、業務の実施に際して担当職員の立会いを求める場合は、予め申し出るものとする。

2. 15 業務の中間確認

業務着手後、必要に応じて業務の進捗状況を報告するものとする。

第3節 業務の検査

3. 1 業務の検査

受託者は、契約書に基づき、その支払にかかる請求を行うときは次の書類を提出し、委託者の指定した者が行う業務の検査を受けるものとする。

(1) 契約書、業務仕様書

(2) 業務計画書、業務の記録

(3) 成果物

(4) その他検査に必要な資料

第4節 その他

4. 1 服装等

施設の現地確認等の際には、業務責任者及び業務担当者は業務に適した服装及び履物で業務を実施しなければならず、施設を利用する市民その他に不快な印象を与えてはならない。

4. 2 留意事項等

施設を利用する市民、職員等の妨げにならないように十分注意するとともに、業務に関係のない場所及び室への出入りは禁止する。

また、現地確認等の際し、原則として火気は使用しない。火気を使用する場合には、施設管理者の承諾を得るものとし、その取扱いに際しては十分注意する。

なお、別途発注する関連業務の受託者と十分に連絡、調整を図り、計画の内容の整合を図ること。

4. 3 グリーン購入法

業務の遂行にあたっては「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」にもとづく国土交通省「環境物品等の調達の推進を図るための方針」に即し、該当する品目の検討・採用に努めること。

令和 年 月 日

業 務 計 画 書

札幌市交通事業管理者
交通局長 浦田 洋 様

受託者 (住所)
(氏名)

㊟

下記の業務について、業務計画書を提出しますので、承認くださるようお願いいたします。

記

1 業務番号 () 第 号

業 務 名

2 提出書類

- (1) 業務一般事項
- (2) 業務工程計画
- (3) 業務体制届出書
- (4) 業務方針

令和 年 月 日

再委託承諾願

札幌市交通事業管理者
交通局長 浦田 洋 様

(住所)
受託者
(氏名)

㊟

業務番号 () 第 号

業務名 _____

履 行 期 間	着手 令和 年 月 日 完了 令和 年 月 日	
業 務 概 要		
再委託に付する業務	再委託先住所氏名 (会社名及び代表者名)	電話番号等

※ 再委託する事項については具体的に記載すること。
(例：作図, 数量積算, 資料整理など (但し総合的企画判断は除く))

上記の事項について承諾を願います。

上記事項の再委託について承諾してよろしいか。 令和 年 月 日	部長	課長	係長	係

第 号

令和 年 月 日

再委託承諾通知

様

札幌市交通事業管理者
交通局長 浦田 洋 ㊟

業務番号 () 第 号

業務名 _____

履行期間	着手 令和 年 月 日 完了 令和 年 月 日	
業務概要		
再委託に付する業務	再委託先住所氏名 (会社名及び代表者名)	電話番号等

※再委託する事項については具体的に記載すること。(例: 構造設計, 数量積算など (但し総合的企画判断は除く))

上記の事項について承諾したので通知します。

参考様式1

指示書		令和 年 月 日	
業務名			担当職員
指示事項			
上記のとおり指示します			
上記の指示事項について承諾しました		主任設計者	
令和 年 月 日			

承諾書

令和 年 月 日

業務名		受託者名	⑩
承諾事項			
上記の事項について承諾願います	上記の事項について承諾します	担当職員	
令和 年 月 日			

添付図 葉

上記の事項について承諾願います

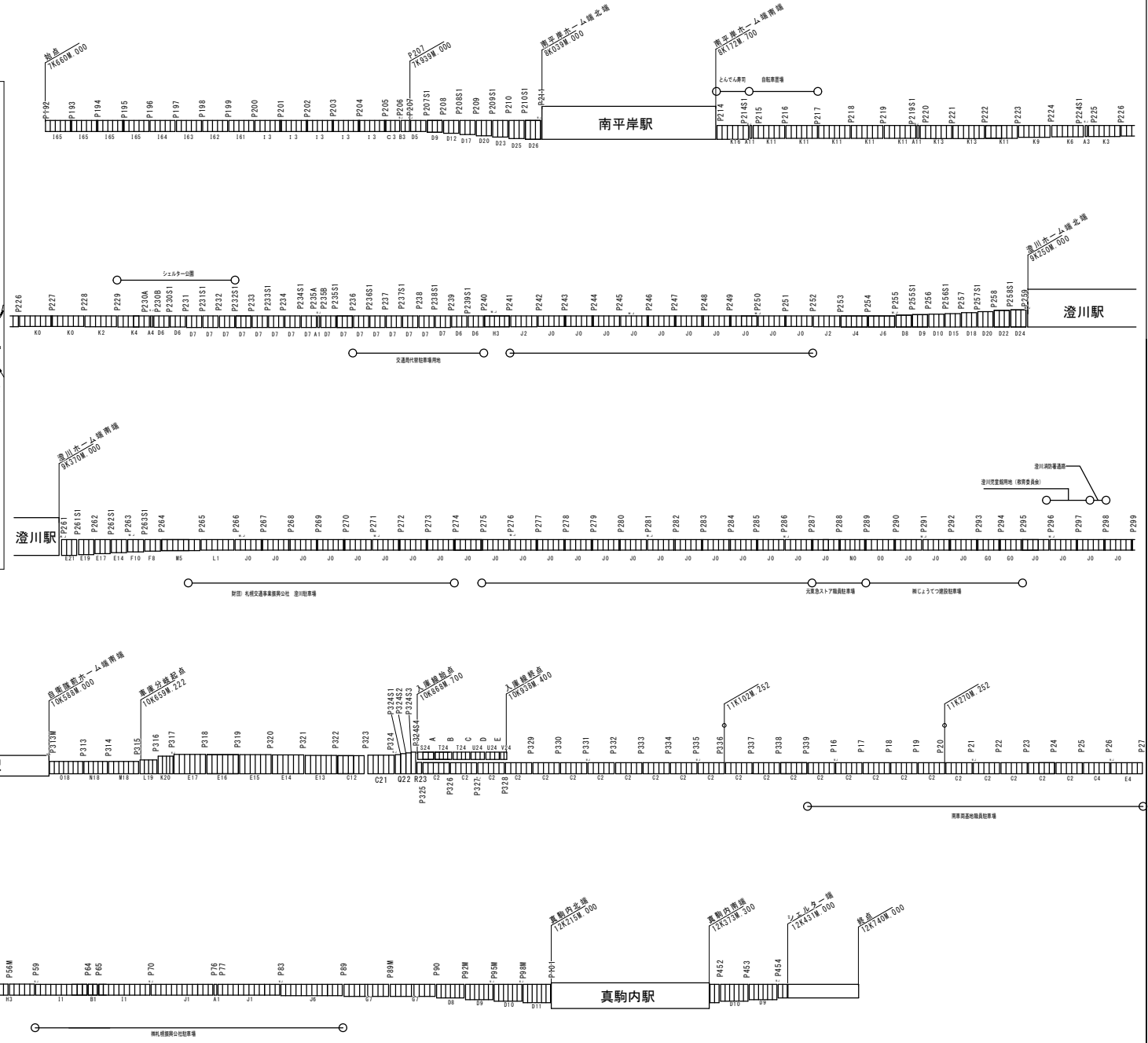
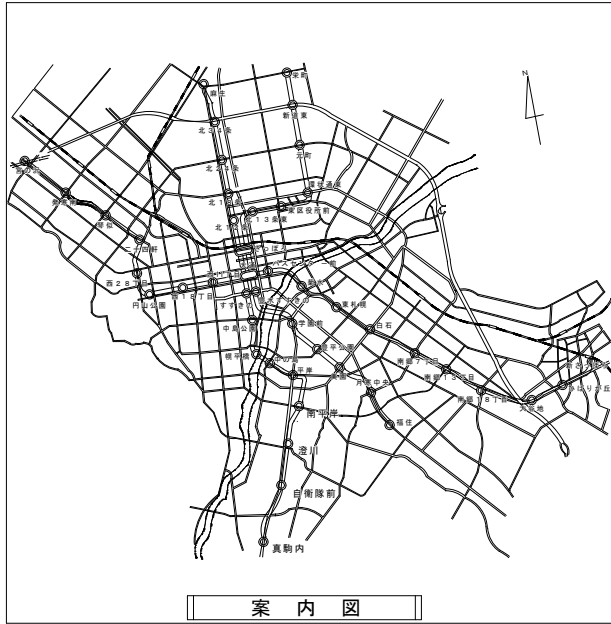
上記の事項について承諾します

担当職員

令和 年 月 日

<h1>協議書</h1>		令和 年 月 日	
		業務名	受託者名 ㊟
協議事項		主任設計者	
添付図 葉			
上記の事項について協議します			
上記の事項について受理します			担当職員
令和 年 月 日			

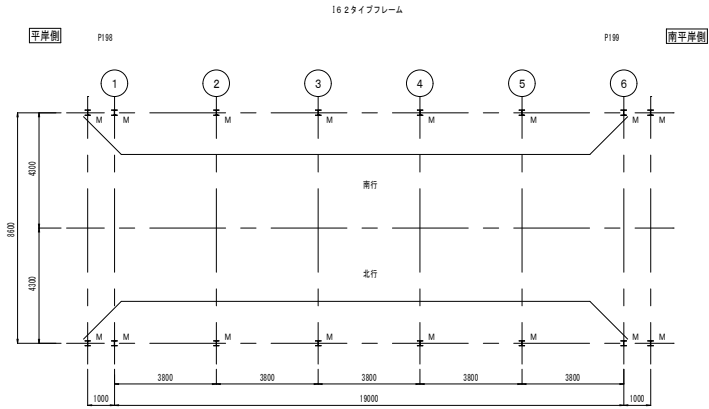
第 回		打合せ記録簿					／ 枚の内	
委託者側			担当職員		受託者側	主任設計者	担当者	
受託者名					整理番号			
業 務 名					場 所			
出席者	委託者				打合日時			
	受託者				打合方法	・会議 ・メール ・電話 ・FAX ・その他		



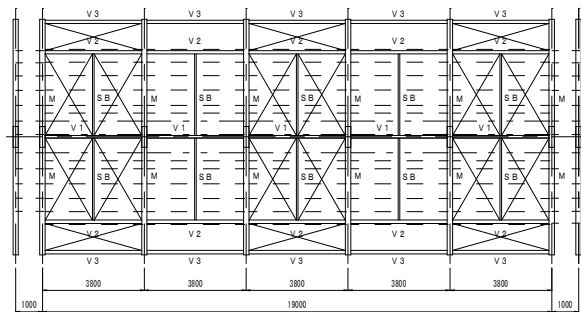
札幌市交通局高速電車部施設課

課長	係長	主任	製図	工事名	図面名	現場案内図 シェルター配番図	縮尺	図番

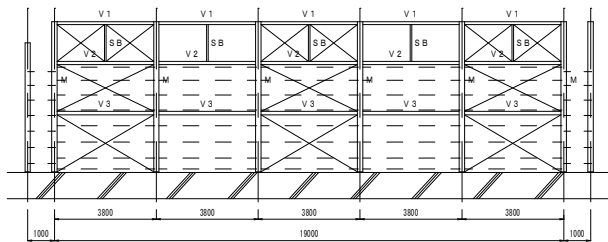
平岸駅～南平岸駅162タイプ



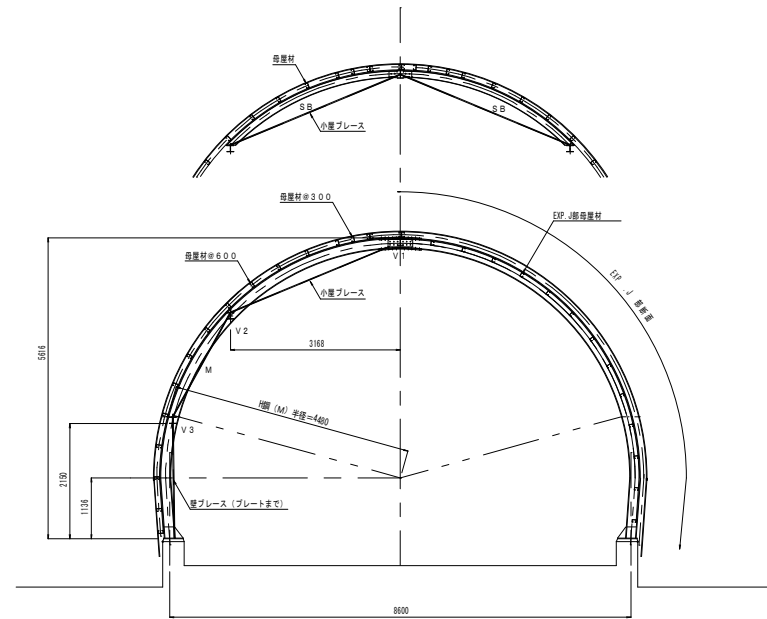
柱伏図 S=1/100



梁伏図 S=1/100



軸組図 S=1/100



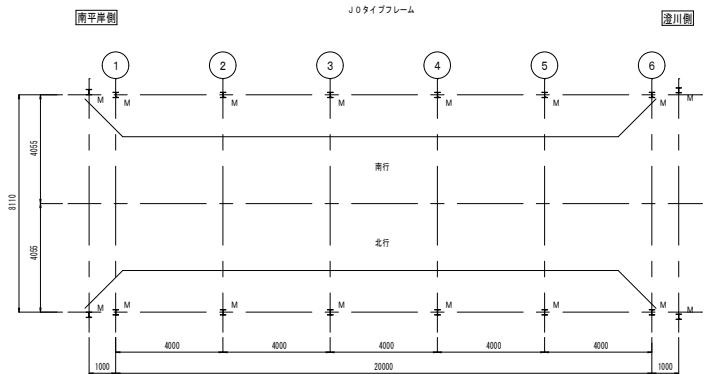
一般部 EXP部
162タイプフレーム図 S=1/50

名称	形状
M	H形鋼-200×200×8×12
V1	H形鋼-148×100×6×9
V2	H形鋼-125×125×6.5×9
V3	H形鋼-125×125×6.5×9
V4	
SB	H形鋼-125×60×6×8
小壁ブレース	RB-16φ
壁ブレース	RB-19φ
母屋材	リップ薄形鋼-100×50×20×4.5
EXP-J部母屋材	リップ薄形鋼-75×45×15×2.3

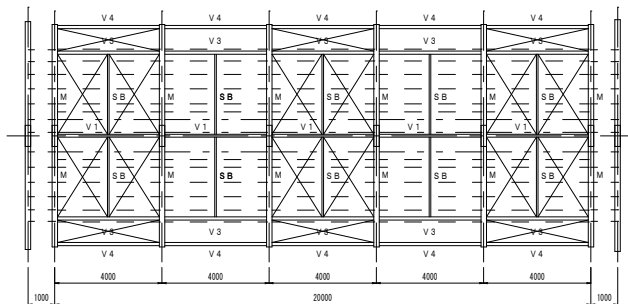
特記事項	修正	主任技術者	設計	製図	工事名	図面名	平岸駅～南平岸駅	図面番号	0
						番号	162タイプ		
						編尺	図示		

南平岸駅～澄川駅 JOタイプ

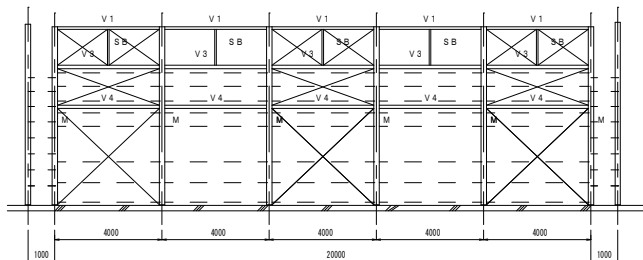
澄川駅～自衛隊前駅 JOタイプ



柱伏図 S=1/100

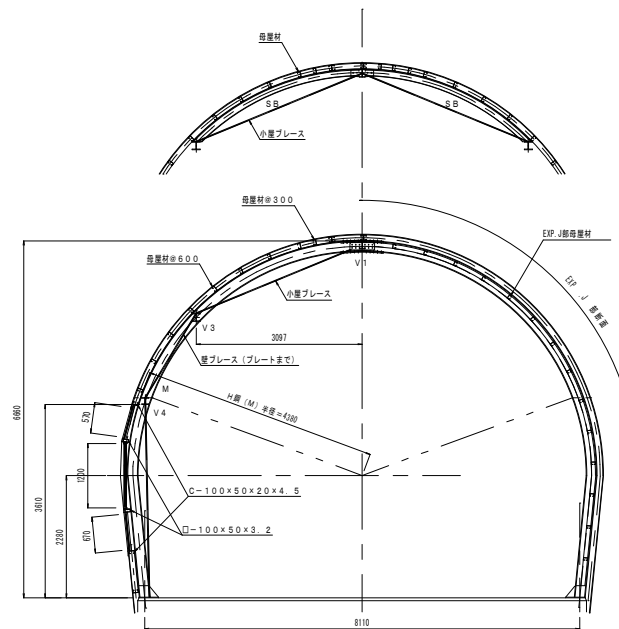


梁伏図 S=1/100



軸組図 S=1/100

注: - - - はH鋼の2次を表す。



一般部 EXP部

J0タイプフレーム図 S=1/50

名称	形状
M	H形鋼-200×200×8×12
V1	H形鋼-148×100×6×9
V2	
V3	H形鋼-125×125×6.5×9
V4	H形鋼-125×125×6.5×9
SB	H形鋼-125×60×6×8
小壁ブレース	RB-16φ
壁ブレース	RB-19φ
母屋材	リップ溝形鋼-100×50×20×4.5
母屋材	2C-100×50×20×3.2
母屋材	リップ溝形鋼-100×50×20×4.5
EXP部母屋材	リップ溝形鋼-75×45×15×2.3

特記事項
JOタイプ×46ブロック

修正

主任技術者 設計 製図 工事名

番付

副産名 南平岸駅～澄川駅
澄川駅～自衛隊前駅
JOタイプ

概尺 図示

図面番号
0
枚の内

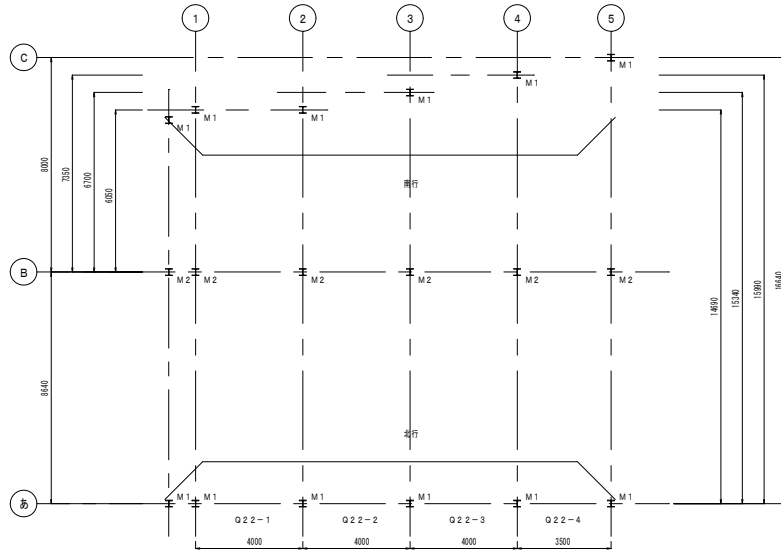
自衛隊前駅～真駒内駅 Q22タイプ

Q22タイプフレーム

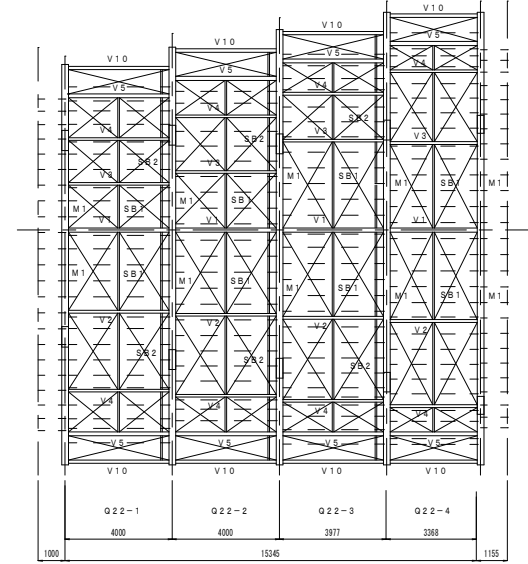
自衛隊側 P224

801

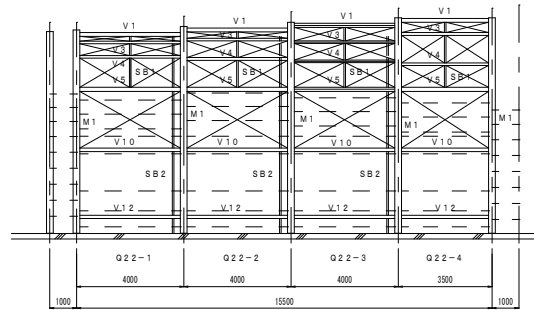
真駒内側



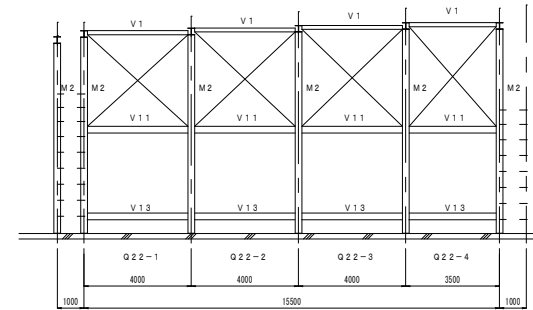
柱伏図 S=1/100



梁伏図 S=1/100



軸組図 S=1/100

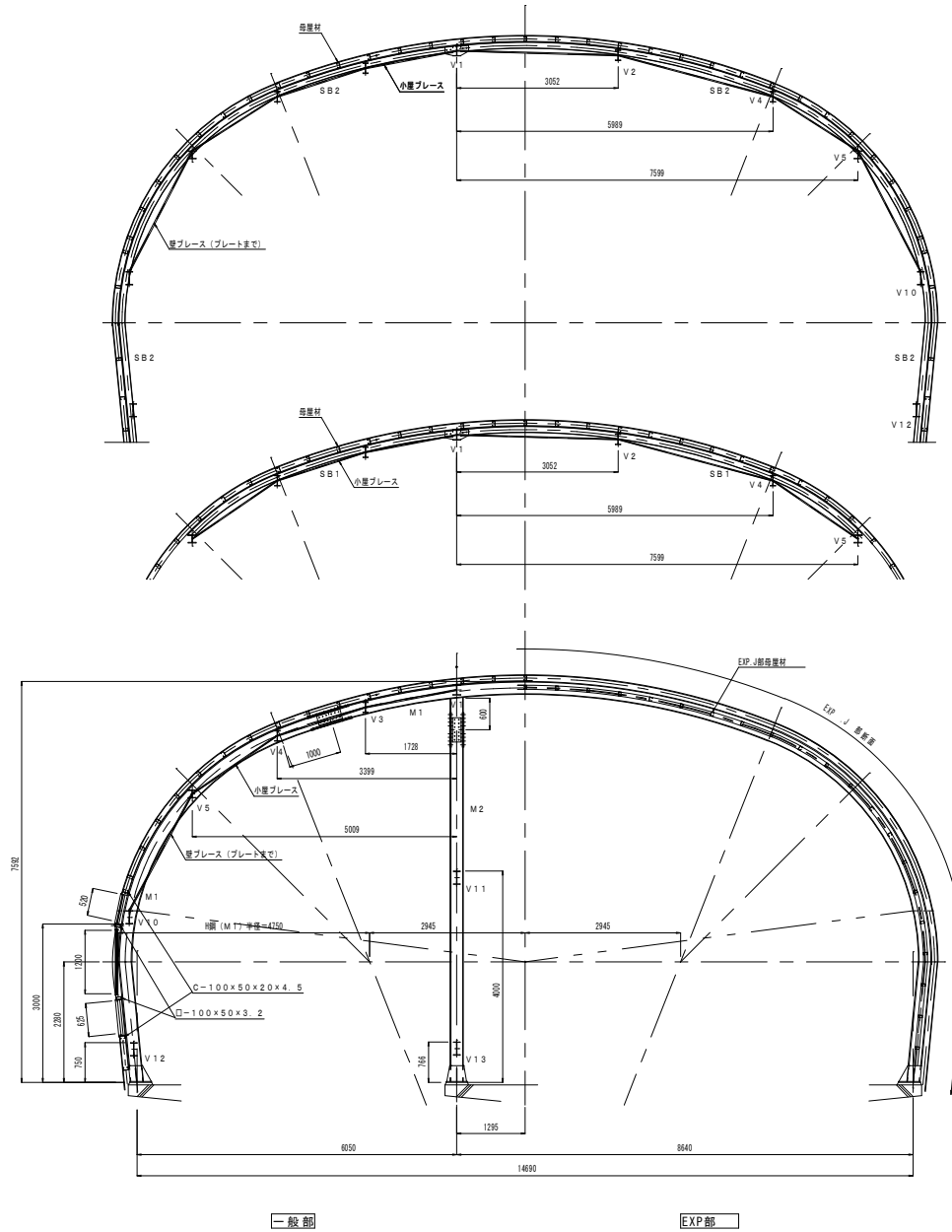


軸組図 (中柱面) S=1/100

注: プレースはRB-224

特記事項	修正	主任技術者	設計	製図	工事名	図面名	自衛隊前駅～真駒内駅	図面番号	0
						番号	Q22タイプ	図面の	
						縮尺	図示		

自衛隊前駅～真駒内駅 Q22-1タイプ



Q22-1タイプフレーム図

S=1/50

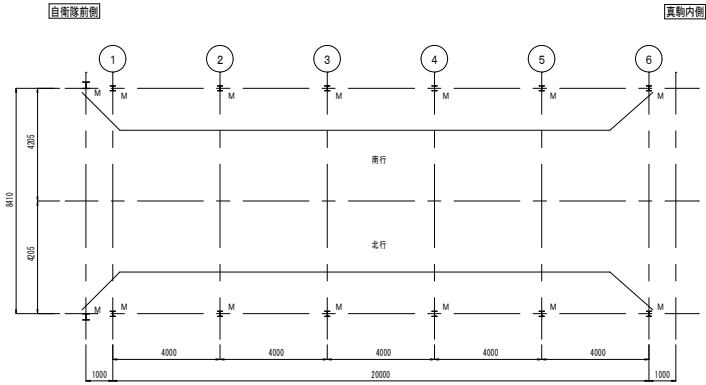
部材リスト

名称	形状
M1	H形鋼-250×250×9×14
M2	H形鋼-250×250×9×14
V1	H形鋼-194×150×6×9
V2	H形鋼-200×100×5.5×8
V3	H形鋼-200×100×5.5×8
V4	H形鋼-200×100×5.5×8
V5	H形鋼-150×150×7×10
V10	H形鋼-250×125×6×9
V11	H形鋼-250×125×6×9
V12	H形鋼-250×125×6×9
V13	H形鋼-250×125×6×9
SB1	H形鋼-125×60×4.5×6.5
SB2	H形鋼-125×60×4.5×6.5
小壁プレート	RB-19φ
壁プレート	RB-22φ
母屋材	リップ溝形鋼-100×50×20×3.2
母屋材	□-100×50×3.2
母屋材	リップ溝形鋼-100×50×20×4.5
EXP-J部母屋材	リップ溝形鋼-75×45×15×2.3

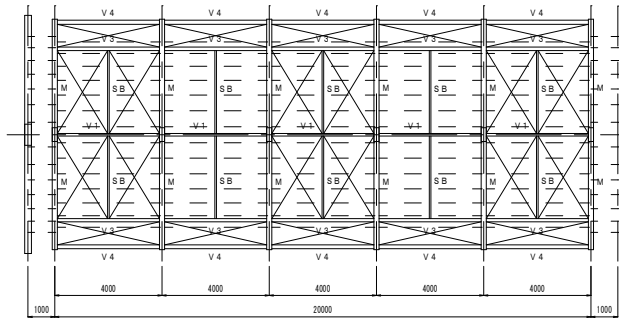
特記事項	修正	主任技術者	設計	製図	工事名	図面名 自衛隊前駅～真駒内駅 Q22-1タイプ	図面番号 0

自衛隊前駅～真駒内駅 C2タイプ

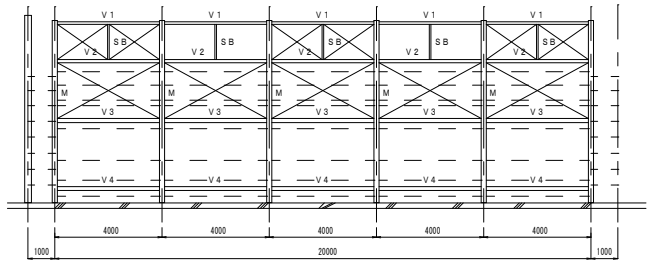
C2タイプフレーム



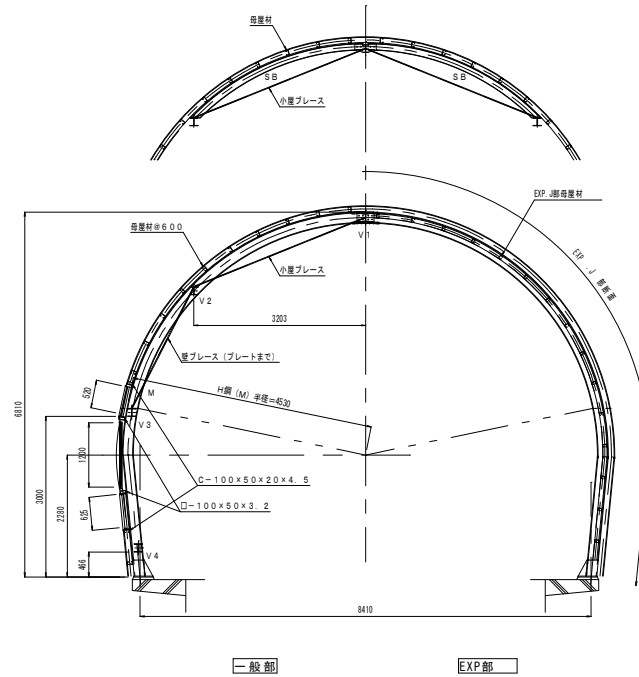
柱伏図 S=1/100



梁伏図 S=1/100



軸組図 S=1/100



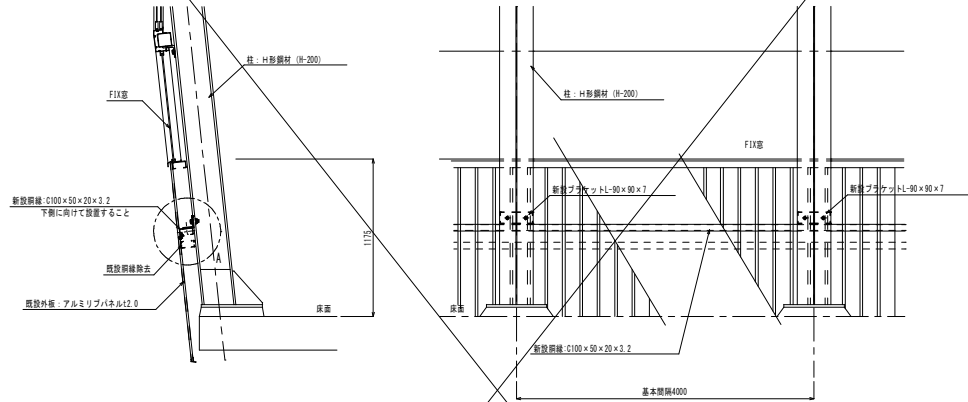
C2タイプフレーム図 S=1/50

材料リスト	名称	形状
M	H形鋼	200×200×8×12
V1	H形鋼	148×100×6×9
V2	H形鋼	125×125×6.5×9
V3	H形鋼	150×150×7×10
V4	H形鋼	150×150×7×10
SB	H形鋼	125×60×4.5×6.5
小壁ブレース	RB	16φ
壁ブレース	RB	16φ
母屋材	リップ溝形鋼	100×50×20×3.2
母屋材	2C	100×50×20×3.2
母屋材	リップ溝形鋼	100×50×20×4.5
EXP J部母屋材	リップ溝形鋼	75×45×15×2.3

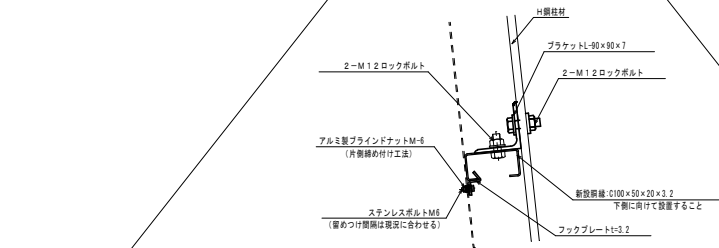
特記事項 C2タイプ×24ブロック	修正	主任技術者	設計	製図	工事名	図面名	図面番号
						自衛隊前駅～真駒内駅 C2タイプ	0
					番号	縮尺	図示

各部詳細図 - 2

一般部胴縁材交換詳細図

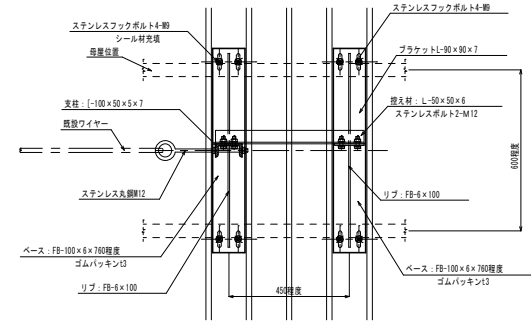


断面詳細図 S=1/20

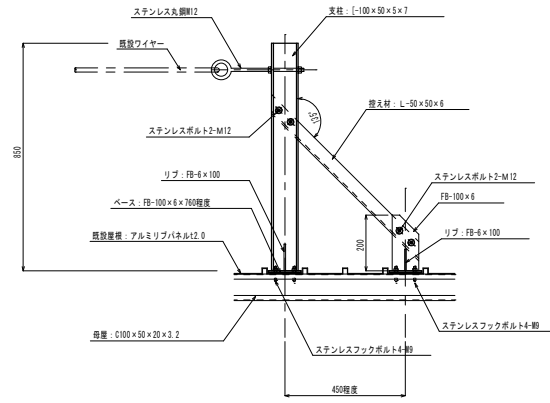


A部詳細図 S=1/5

外部 頂部ポスト支柱交換詳細図

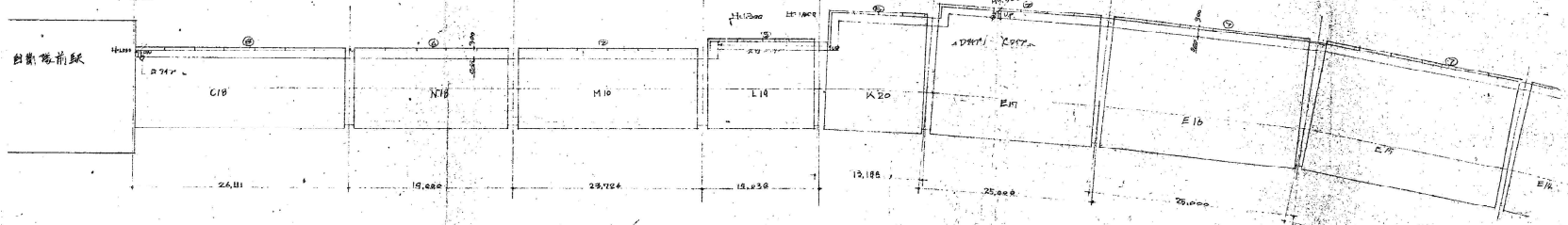
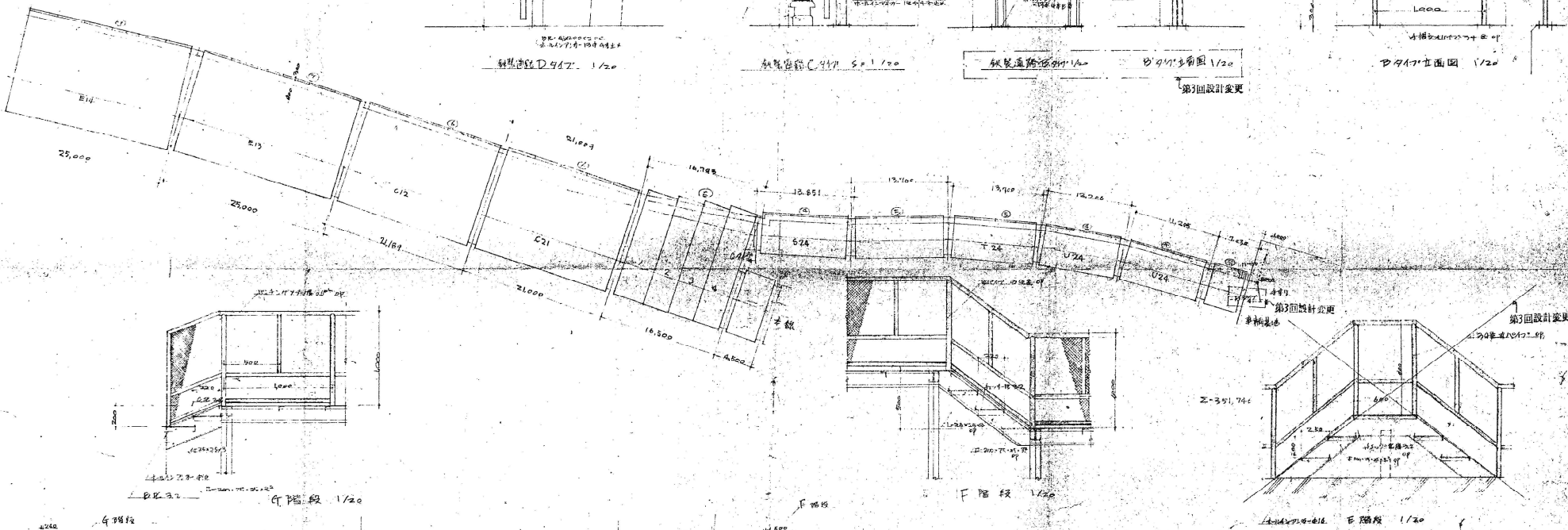
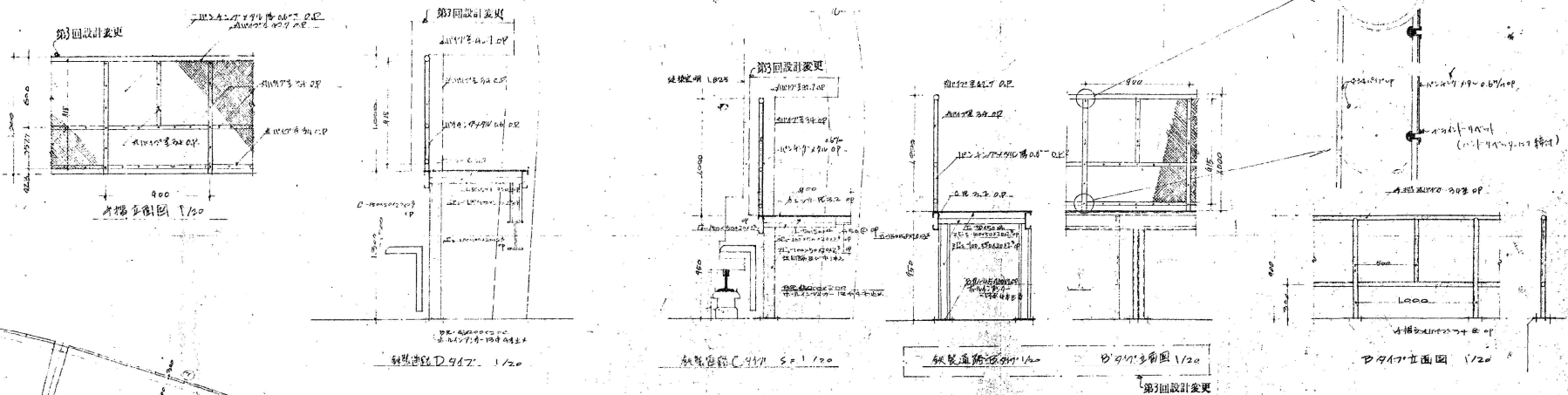


平面詳細図 S=1/10



側面詳細図 S=1/10

主任技術者	設計	製図	工事名	図面名 (自衛隊前駅～真駒内駅) 各部詳細図 - 2	図面番号 改の内
			番号	縮尺 図示	



總圖 2-9

編制	上海市高速鐵路南北線	第 3 冊圖
名稱	車輛基地設計圖	(第 2 卷)
名	車輛基地設計圖	全 十 張
	第 3 回設計變更	
	第 2 回設計變更	
	車輛基地設計圖	
	車輛基地設計圖	
比例	1:300	日期
日期	2010年10月15日	
上海高速鐵路		

業務委託算定調書

名称		仕様	単位	数量	単価	金額	備考
内業業務	業務計画書作成		式	1			
	現地調査図作成		式	1			
	調査結果報告書作成		式	1			
	修繕計画、優先順位表作成		式	1			
	概算工事費の算出		式	1			
	打ち合せ	3回	式	1			
	内業諸経費		式	1			
外業業務	内部調査(夜間)	目視調査	式	1			内訳書-1
	外部調査	目視調査	式	1			内訳書-2
	直接経費(調査費)	旅費交通費	式	1			
		高所作業車賃料	日	2			
	外業諸経費		式	1			
合計							
業務価格							
消費税及び地方消費税							10%
業務委託料							

